

第 15 回 一般社団法人日本生物物理学会 講師派遣事業 開催報告

開催日	2019 年 11 月 7 日
学校名（場所）	長野県屋代高等学校
授業の名称	計算で明らかにするタンパク質の出会いとネットワーク ～ バイオインフォマティクスの世界 ～
講師名	大上 雅史 氏 (東京工業大学 情報理工学院助教)
参加者	高校理数科 1 年 40 名
生徒さんの感想	<ul style="list-style-type: none">・今勉強している数学もうまく活用して発展させられれば複雑なコンピューターなどにも応用できることが分かり数学への関心が高まった。・タンパク質の計算について先生の発想と工夫で 200 年かかるものが 12 分まで短縮されたことがすごいと思った。・AI と呼ばれて利用されているものの 9 割は機械学習と呼ばれるべきもので AI ではないということは衝撃的だった。